

2025/11/20(木)

マーケットエッジ株式会社 代表取締役 小菅 努

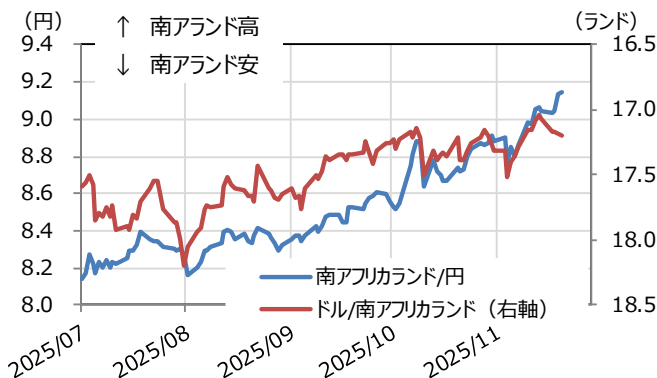
【南アフリカランド】 円安環境だと底固い

【南アフリカランド】

今後1週間の予想レンジ 8.95～9.30円/ランド
過去1週間のレンジ 8.93～9.17円/ランド

南アフリカランドは、1ランド=9.1円台まで値上がりし、2018年2月以来の高値を更新した。不安定なリスク投資環境が対ドルでランドの上値を抑えたが、円安環境が続いていることでランド/円相場は底固く推移している。リスクオフのランド売りよりも、円安によるランド買いの勢いが優勢だった。10月消費者物価指数は前年比3.4%上昇となり、前月の3.6%上昇から上振れた。S&Pは南アフリカの長期格付けを「BBマイナス」から「BB」まで引き上げた。格上げは約20年ぶりであり、成長・財政見通しの改善、電力問題の緩和などの影響が指摘されている。ただし、ランド相場に対する影響は限定的だった。

リスク投資の地合は不安定だが、ランド/円相場は底固さが目立つ。円安圧力の強さがランド/円相場を支援している。このまま円安環境が続くと、ランド/円相場も9.2円台乗せが打診される。目先はランド独自の大きなイベントは予定されておらず、G20は為替相場に対する影響は限定されよう。円安環境の継続の有無を見ながらの相場展開が続きやすい。円安が一服、極端なリスクオフ圧力がみられると、下振れリスクが高まる。



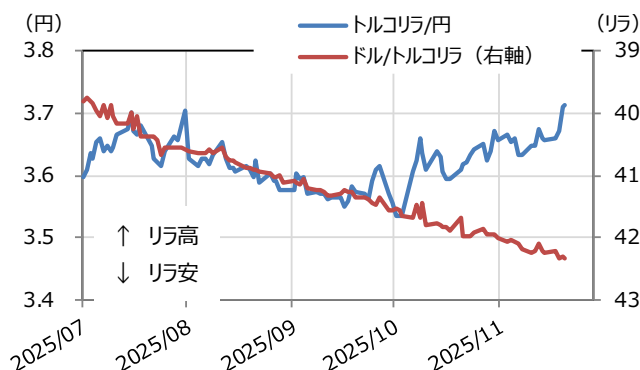
【トルコリラ】 円安が続くと底固い展開に

【トルコリラ】

今後1週間の予想レンジ 3.60～3.80円/リラ
過去1週間のレンジ 3.61～3.73円/リラ

トルコリラは、1リラ=3.7円台まで値上がりし、5月以来の高値を更新した。対ドルでは一貫して値下がりが続いているが、対円では底固く推移した。トルコの政治リスクの高さから対ドルでは一貫して売り優勢の展開になっている。リラは投資対象としての適格性が疑問視されている。ただし、円安環境が続いていることで、リラ/円相場は底固く推移している。リラよりも円が相対的に弱い地合になっており、対ドルと対円で正反対の値動きになっている。

円相場の動向が重視されており、急激な円安環境が続いている間は、上振れリスクを抱える。ドル/円相場の上昇には過熱感も強くなっているが、リラよりも円の方が相対的に弱い地合が続いている間は、このまま3.7円台定着から一段高が打診されよう。ただし、リラ相場そのものに何か買い材料が浮上している訳ではなく、円安圧力が一服すると、リラ/円相場も上げ一服後の調整売りが優勢の展開に変わる。円安が持続するのか、調整が入るのか、ドル/円相場と概ね連動した値動きが想定される。



本レポートは投資判断の参考となる情報提供を目的としたものです。弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行うようお願い申し上げます。
Copyright© Marketedge Co., Ltd.

2025/11/20(木)

マーケットエッジ株式会社 代表取締役 小菅 努

【メキシコペソ】

年初来高値更新、円安環境の支援続くか

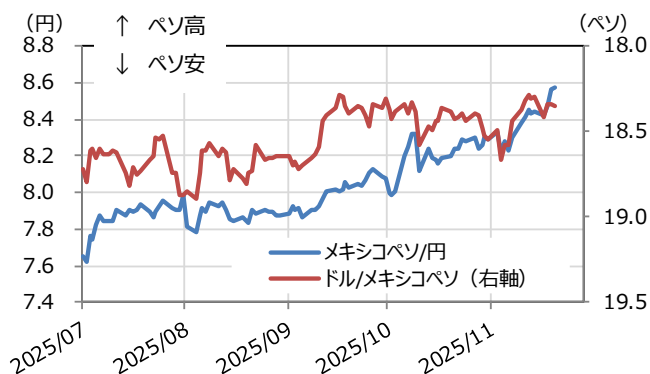
【メキシコペソ】

今後1週間の予想レンジ 8.35～8.80円/ペソ

過去1週間のレンジ 8.34～8.59円/ペソ

メキシコペソは、1ペソ＝8.6円水準まで値上がりし、昨年7月以来の高値を更新した。対ドルではほぼ横ばいの展開になった。円安環境を背景にペソ/円相場は上値追いの展開になった。8.5円の節目を上抜いたこともあり、チャート主導の買い圧力も強まった。メキシコ経済に関しては、特に目新しい動きなどは報告されていない。メキシコ金融政策見通しに大きな修正を迫るような動きは見られなかった。世界的に不安定化する株価動向がペソ相場にはネガティブだが、大きく値を崩していくような動きは見られなかった。このため、対ドルではほぼ横ばいだったが、円安要因でペソ/円相場は上値追いの展開になった。

円安傾向が続く中、極端なリスクオフ化がみられない場合には底固く推移しやすい。このまま8.5円が抵抗線から支持から抵抗線に変わると、上値抵抗が8.8円水準まで切り上がる。11月21日に7～9月期国内総生産（GDP）、25日に9月小売売上高などが発表されるが、ペソ/円相場に対する影響は限定されやすい。中央銀行は年明け後は利下げ対応を一服させる可能性が高く、残された利下げ余地は限定される。ただし、円安修正の動きが強まる、リスク投資の地合が著しく悪化するといった動きがみられると、下振れリスクが高まる。



【政策金利の推移】

(%)	南アフリカ	トルコ	メキシコ
2023/01	7.25	9.00	10.50
2023/02	7.25	8.50	11.00
2023/03	7.75	8.50	11.25
2023/04	7.75	8.50	11.25
2023/05	8.25	8.50	11.25
2023/06	8.25	15.00	11.25
2023/07	8.25	17.50	11.25
2023/08	8.25	25.00	11.25
2023/09	8.25	30.00	11.25
2023/10	8.25	35.00	11.25
2023/11	8.25	40.00	11.25
2023/12	8.25	42.50	11.25
2024/01	8.25	45.00	11.25
2024/02	8.25	45.00	11.25
2024/03	8.25	50.00	11.00
2024/04	8.25	50.00	11.00
2024/05	8.25	50.00	11.00
2024/06	8.25	50.00	11.00
2024/07	8.25	50.00	11.00
2024/08	8.25	50.00	10.75
2024/09	8.00	50.00	10.50
2024/10	8.00	50.00	10.50
2024/11	7.75	50.00	10.25
2024/12	7.75	47.50	10.00
2025/01	7.50	45.00	10.00
2025/02	7.50	45.00	9.50
2025/03	7.50	42.50	9.00
2025/04	7.50	46.00	9.00
2025/05	7.25	46.00	8.50
2025/06	7.25	46.00	8.00
2025/07	7.00	43.00	8.00
2025/08	7.00	43.00	7.75
2025/09	7.00	40.50	7.50
2025/10	7.00	39.50	7.50
2025/11			7.25
2025/12			

注意事項

本レポートは、マーケットエッジ株式会社（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。

本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したものです。情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。

本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。

本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

発行会社

【会社名】 マーケットエッジ株式会社 (Marketedge Co., Ltd.)
【所在地】 〒104-0033 東京都中央区新川1-3-21 BIZ SMART 茅場町 321号
【URL】 <https://www.marketedge.co.jp/>
【電話】 TEL : 03-6661-9498 【E-mail】 info@markedge.co.jp

【執筆者プロフィール】

マーケットエッジ株式会社 代表取締役/商品アナリスト 小菅 努（こすげ・つとむ）
1976年千葉県生まれ。筑波大学社会学類卒。商品先物取引会社の営業本部を経て、同時テロ事件直後のニューヨーク事務所にてコモディティ・金融市場の分析を学ぶ。帰国後は調査部門責任者を経て、2016年にマーケットエッジ株式会社代表に就任。金、プラチナ、原油、天然ガス、天然ゴム、コーン、小麦、大豆、コーヒー、ココア、砂糖、綿花などのコモディティ市場を中心に、金融市場もカバー。主に法人向けのコモディティレポート配信、寄稿、講演等を行う。

E-mail: kosuge.tsutomu@outlook.com

Twitter @kosuge_tsutomu